

School Guide 2026



# HAKUO

SENIOR & JUNIOR HIGH SCHOOL

東京都立白鷗高等学校・附属中学校



校長 池戸 成記

白鷺高等学校・附属中学校は、その前身である東京府高等女学校として誕生してから今年で創立137年目を迎える都内有数の伝統校です。そして、平成17(2005)年には東京都が設置した初の中高一貫校となり、その歴史と伝統をもとに、常に時代を先導する学校として存在し続けています。

当時としては珍しく、校名に地名を用いず、「白鷺」の名を頂いたことにより、本校の鷺たちはその地域だけにとどまることなく、グローバルな視野を持ち、先人たちから脈々と受け継がれてきた「開拓精神」という言葉をもとに、新しい時代や世界に目を向けて素晴らしい仲間と切磋琢磨しながら自律的な学校生活を送っています。

本校は、令和4年度まで文部科学省から共同実施校として指定を受けたWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業を機に、今まで以上に国際色豊かな教育環境を充実させてきました。グローバル人材育成への取組(Tokyo Metropolitan Global Education Network School Premier 20指定校、AIを活用した英語教育の充実事業)、海外研修旅行や海外姉妹校との交流、留学生の受け入れ(海外学校間交流推進校)、上野・浅草地域を起点に世界へとグローバルな展

開を見せる探究活動(【TIPS-Type 3】Tokyo-IBLハイスクール)、そして2年目となる東京サイエンスハイスクールとしての取組などに力を入れ、質も幅も広がりを見せています。

また、高校段階での生徒募集を令和5年度より停止し、附属中学校を1クラス増とする、こちらは都立最後の完全中高一貫校化へと舵を切って3年目になります。高入生がいなくなったのは寂しい限りですが、これにより、高校と中学の学習内容をより一層体系化すると同時に、生徒達の第一志望の進路実現のため、今まで以上に腰を据えた進路指導体制を構築していくことが可能となりました。さらに、中学1・2年生が生活する東校舎を建て替えるために、西校舎の校庭に仮校舎を建て、令和6年の夏から、附属中学1年生から高校3年生までの全生徒が同じ敷地に揃ったことも大きなトピックスです。2つの校舎で培った活動の良さを継承しながらも、12歳から18歳までが同じ敷地で学ぶ魅力を最大限に活かしていく、いわば今が白鷺の新しい時代の幕開けであり、そこに集う意欲旺盛な鷺たちと出会えることを、教職員一同とても楽しみにしております。

白鷺は、上野・浅草地区において、古くから地域に根ざした教育を推進し日本の伝統・文化理解教育に取り組んできました。こうした特色を今後も存分に発揮し、「自己のアイデンティティを有し、ダイバーシティ(多様性)の尊重を基盤に、『競争』と『協働』の両方ができるリーダー」を育成していきます。

そんな白鷺の教育活動について、少しでも関心を抱いていただけましたなら、是非とも本校をご訪問いただき、何よりも本校生徒の日々の様子をご覧ください。

白鷺は、歴史と伝統を背景に、これからも常に「開拓精神」を内に秘め飛躍を目指してまいります。ご期待ください。

*Fly to the world!*  
*Fly to the future!*



# HAKUO PROJECT (令和7年度現在)

## 世界に羽ばたくための6年間の学び

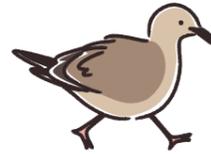
本校の教育活動は、「課題探究型学習」、「伝統文化理解教育」、「ダイバーシティ教育」を3つの柱としています。各教科での手厚い学習指導も含めたあらゆる教育活動がこの3つの柱を軸に進められ、6年間の学校生活をとらして、世界で活躍するリーダーを育成します。



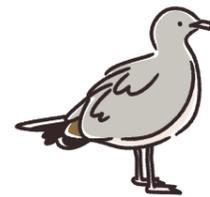
### HAKUO PROJECT I 1年



### HAKUO PROJECT II 2年



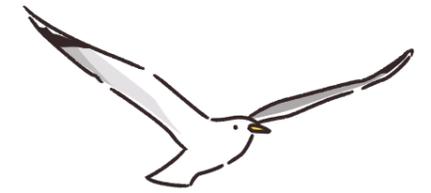
### HAKUO PROJECT III 3年



### HAKUO PROJECT IV 4年(高校1年)



### HAKUO PROJECT V 5年(高校2年)



### HAKUO PROJECT VI 6年(高校3年)

## 03 9ページへ ダイバーシティ教育

## 02 7ページへ 日本の伝統文化理解教育

## 01 5ページへ 課題探究型学習

- Diversity Café\*
- 留学生の受け入れ

- 上野・浅草地域探究
- 芸術鑑賞教室 (日本の伝統芸能)
- 日本伝統文化体験  
国語 (百人一首) / 音楽 (三味線)

- 上野・浅草地域探究 I
- 上野・浅草フィールドワーク
- プレゼンテーション研修
- 上野・浅草リーフレット作成 (大学連携)
- 探究祭での成果発表

- Diversity Café\*
- 留学生の受け入れ

- 第二外国語の学習 (西・仏・独・中) [全員]

- 宿泊学習 (京都・奈良)
- 日本伝統文化体験  
国語 (百人一首) / 音楽 (三味線)
- 江戸の伝統工芸体験

- 企業と連携した探究  
企業資源を活用した課題解決学習
- グループ別探究活動
- 探究祭での成果発表

- Diversity Café\*
- 留学生の受け入れ
- オーストラリア 短期留学
- 海外研修旅行
- 第二外国語の学習 (西・仏・独・中) [全員]
- 次世代リーダー 育成道場

- 日本文化概論
- 日本伝統文化体験  
国語 (百人一首) / 音楽 (三味線)

- 自己を知り、世界をを広げる探究  
多様な探究テーマへの出会い
- 自己の関心に基づいた課題設定
- テーマ別ゼミ活動
- 探究祭での成果発表

- Diversity Café\*
- 留学生の受け入れ
- オーストラリア短期留学
- フランス短期留学
- 第二外国語の学習 (西・仏・独・中) [希望者]
- 次世代リーダー育成道場

- 上野・浅草地区の地域行事への参加
- 芸術鑑賞教室 (日本の伝統芸能)

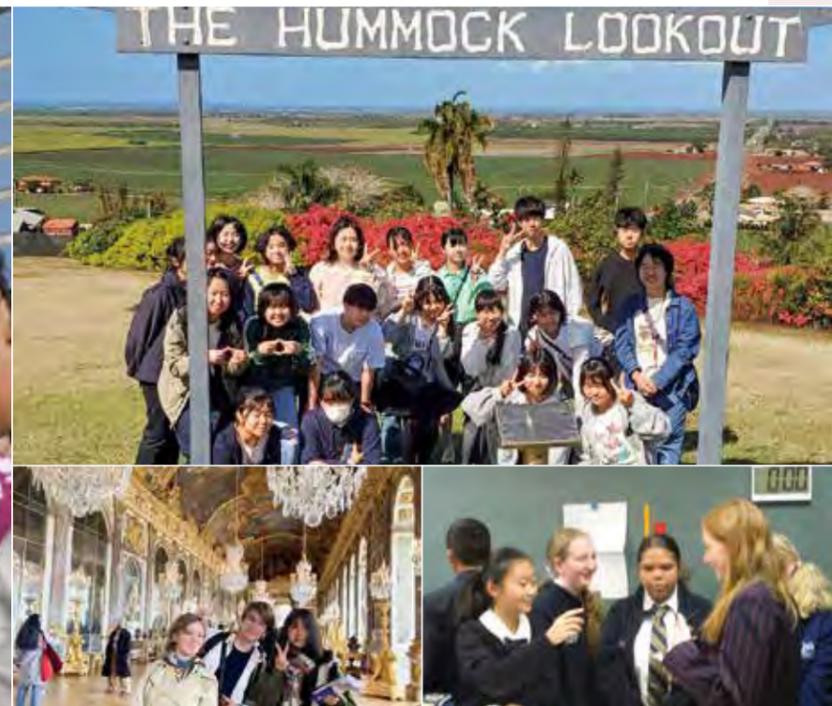
- 個別探究論文 I  
社会課題と自己の関心を掛け合わせた探究の構想
- 研究者による講演会・ワークショップ
- テーマ別ゼミ活動
- 探究祭での成果発表

- Diversity Café\*
- 留学生の受け入れ
- オーストラリア短期留学
- フランス短期留学
- 第二外国語の学習 (西・仏・独・中) [希望者]
- 次世代リーダー育成道場

- 個別探究論文 II  
研究論文の執筆 (1人1テーマ)
- 研究者による講演会・ワークショップ
- 全教員によるアドバイザーサポート
- 探究祭での成果発表

- Diversity Café\*
- 留学生の受け入れ
- 海外大学進学に向けた学習
- 第二外国語の学習 (仏・独・中) [希望者]
- 次世代リーダー育成道場

\*Diversity Caféとは、国内外の大学や企業との連携事業を通じて多様な世界に触れ自己の世界を広げる本校独自の交流イベントです。



# 01

HAKUO PROJECT

# INQUIRY-BASED LEARNING



地域探究



企業と連携した探究

## 6つの探究スキル

白鷗では、課題探究型学習をととして、以下の6つのスキルを身に付けます。

探究スキル	目標
課題設定力 (RQなどを設定する力)	興味や関心を原動力として、先行研究を調査して、先の見通しを立てたうえで、課題を設定できる。また、設定した課題に対して、何を明らかにしたいのかを明確に述べるができる。
資料調査力 (図書、インターネット等を含む文献調査を行う力)	研究テーマに沿った参考文献などの資料を探し出すことができる。正式なルールにしたがって表記し、引用することができる。
データ分析力 (エビデンスを示す力)	課題を解決するためのデータを収集し、適切にまとめ、課題解決のための根拠として明確に示すことができる。データとは、自分自身の研究で得たデータや文献調査から得た知見を解釈し、まとめたものをいう。
論理構築力	設定した課題に対して、根拠を示し、客観的な理由づけをしながら、課題の解決に至る筋道を立てることができる。
文章による表現・伝達力	設定した課題に対して、根拠と客観的な理由づけをしながら、論理的に解決に至る筋道を、適切に文章で表現することができる。
プレゼンテーションによる表現・伝達力	自分が行った研究の筋道を、自分のことばで明確に、相手に伝えることができる。

## 探究祭

探究祭は、全校生徒が参加し、一年間の探究の成果を発表し合う、一日がかりのイベントです。「探究の白鷗」を象徴するこの祭では、各会場での口頭発表やポスター発表に加え、最後には全校生徒が一堂に会し、代表生徒の発表に聴き入ります。下級生は上級生の探究に学び、憧れを抱き、上級生は後輩に刺激を受けながら自らの探究を深める——そうした相互作用が、この一日を特別なものになっています。



探究祭1年発表



探究祭5年全体発表

## 白鷗の新たな挑戦 —東京サイエンスハイスクール—

令和4年度に東京都教育委員会より理数研究校に指定されて以来、理数教育の充実に力を入れてきましたが、令和6年度、東京都教育委員会より東京サイエンスハイスクールに指定されました。理数分野への関心を高め、文理にかかわらず、「科学的な探究心」にあふれた生徒の育成を目指します。大学教授による講演会や外部イベントへの参加、VRゴーグルを用いた仮想空間体験など、白鷗ならではの理数の楽しさを味わえる取組みをすでに始めているほか、大学の研究者の指導・支援のもと、高度で創造的な研究を行うプログラムも進めていきます。



ブタの解剖をして脳を観察しよう



白鷗VRゾーン—異世界を体験しよう



水族館ツアー



つくばサイエンスツアー



# 02 JAPANESE TRADITION & CULTURE LEARNING

HAKUO PROJECT



## 伝統文化理解教育 地域探究

本校の所在する上野・浅草の地域行事への参加、フィールドワーク、伝統工芸体験等を通じて、地域の織りなす多様な文化や伝統の奥深さについて理解を深めます。地域や伝統に関する自分たちの学びや考えを地域の方々に聞いていただいたり、ポスターセッションを行ったり、ホームページで英語で世界に発信する等、社会とつながった学びを実践しています。



上野・浅草探索



地域探究発表会



浅草流籠馬

## 日本文化概論（学校設定教科）

中学3年生では、白鷺独自の学校設定教科「日本文化概論」を履修します。この授業では、日本文化を体験的に学ぶことができます。「日本の生活文化」は全員が学び、ほかに「茶道」「華道」「書道」「囲碁」「将棋」「日本音楽史（実技を含む）」の中から2講座を選択して、日本の伝統・文化の歴史や意義、豊かさ、その価値について理解を深めます。国際社会に生きる日本人としての自覚と誇りを養うとともに、多様な文化を尊重できる人材の育成を目指します。



将棋



茶道



囲碁

## 特色ある授業・学校行事

### 音楽

白鷺の音楽の授業では、日本の伝統楽器—三味線—を経験し、全員が演奏できるようになります。A棟B棟それぞれの壁には人数分の三味線がずらりと並び個人練習に励みます。日本の伝統音楽を学ぶことで、西洋音楽との違いを認識するとともに、日本の伝統文化の素晴らしさを体験できます。白鷺で古き良き素敵な音色を味わいましょう。



クラス全員で三味線を演奏

### 学校行事

- 中1 芸術鑑賞教室（日本の伝統芸能）
- 中2 都内めぐり（伝統文化体験）
- 中1～3 百人一首大会
- 中2 京都・奈良宿泊学習



伝統文化体験



# 03 DIVERSITY LEARNING

HAKUO PROJECT



## 豊富な海外研修の機会

白鷺では、英語はもちろん、様々な教育活動で学んだことを海外に出て発信したり活用したりする機会が豊富にあります。



## 入学生徒の多様性

本校の入学者決定には、適性検査を実施する「一般枠募集」のほかに、「海外帰国・在京外国人生徒枠募集」と「特別枠募集」があります。

### 海外帰国・在京外国人生徒枠募集

外国籍の生徒や小学6年生相当までの間に海外での生活を経験した日本国籍の生徒など、様々な経験を積んだ生徒達が入学してきます。

### 特別枠

日本の伝統芸能や囲碁・将棋で実績を積み、今後も活躍が期待される生徒が入学してきます。

白鷺の教室は、こうした様々な多様性 (ダイバーシティ) を持つ生徒達が共に学ぶ環境となっており、日々の学校生活そのものが、ダイバーシティの学びへとつながっています。

## from Hakuo to the World 「発信力」を高める外国語学習

### 校内での豊富な英語使用の機会

本校は Tokyo Metropolitan Global Education Network School Premier 20 (GE-NET 20) の指定を受け、生徒が1対1でネイティブスピーカーと話す「オンライン英会話」や、授業内外で多くのJET・ALTと関わる機会を通し、実践的・総合的な英語力を育成します。また、「AIを活用した英語教育の充実事業」実施校にも選ばれ、英作文添削などの「書くこと」の指導にAIを活用し、生徒の「発信力」をさらに高いレベルへと伸ばします。

### 入門から発展へとつなげる第二外国語学習

2年から始まる第二外国語学習はドイツ語・中国語・スペイン語・フランス語の4か国語から選択する必修の授業です。活動を中心とした入門期の学習から始め、高校では選択授業として更に発展的な内容に取り組み、多様な言語での「発信力」を伸ばします。

### 体験を重視した英語学習

TGG研修や海外研修旅行等、実際に英語を使う体験学習がカリキュラムに数多く設定されています。普段の授業では4技能をバランスよく伸ばす活動を豊富に取り入れ、実際に英語を使う体験学習の機会を通して、楽しみながら「発信力」を伸ばします。

### 段階的に「発信力」を高めるカリキュラム

学校設定科目のHAPiE (Hakuo Academic Program in English) を中心に、入門期から段階的に英語の授業で「発信力」を伸ばします。  
 ◎ 2年 (中学2年) 即興で自信をもって発信するスピーチ  
 ◎ 3年 (中学3年) 伝統文化を発信するプレゼンテーション  
 ◎ 5年 (高校2年) 目的に沿って言葉を使いこなして発信するプレゼンテーション  
 ◎ 6年 (高校3年) 社会課題に関する意見を発信するプレゼンテーション

### 3年修了時 英検準2級取得率

令和5年度 82.0% / 令和6年度 80.1%

### 6年 (高校3年) 修了時 CEFR\* B1以上達成率

令和5年度 64.4% / 令和6年度 80.7%

\*CEFR(ヨーロッパ共通参照枠) は、言語運用能力を評価する国際指標です。

中学校では、学習指導要領で指定された週あたり授業時数よりも多く授業を行い、基礎基本の定着を図ります。具体的には、1年で、社会、数学、理科で週1時間ずつ、英語で週2時間の授業時間を増やし、2年では、国語、社会、数学で週1時間ずつ、英語（HAPIE含む）で週1時間、そして3年では、国語、数学で週1時間、英語（HAPIE含む）で週2時間、それぞれ授業時間を増やしています。こうした中学での取組が、高校での希望進路実現に向けた基礎力を養成します。

高校では、5年（高校2年）から理系・文系に分かれた選択科目を設置し、6年（高校3年）でそれぞれの進路実現に叶う多くの自由選択科目を設置して、生徒たちの学びを支援していきます。（入学後に変更されることがあります。）

■ 中学校教育課程 (改編の予定あり)

1年	2年	3年
国語	国語	国語
社会	社会	社会
数学	数学	数学
理科 ※物理・化学 生物・地学	理科 ※物理・地学	理科 ※化学・生物
芸術 (音楽・美術)	音楽 美術	音楽 美術
保健体育	保健体育	保健体育
技術家庭	技術家庭	技術家庭
英語	英語	英語
	HAPIE	HAPIE
	第二外国語 ※1	第二外国語 ※1
道徳	道徳	道徳
学活	学活	学活
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間

HAPIE = Hakuo Academic Program in English

※1 第二外国語は、スペイン語、フランス語、ドイツ語、中国語のなかから1科目を選択します。(高校では初中級・中級・上級クラスになります)

※2 高校の自由選択科目は、現代の国語演習、言語文化演習、地理探究演習、日本史探究演習、世界史探究演習、倫理演習、政治・経済演習、数学A演習、数学B演習、数学C、音楽IⅡ、美術IⅡ、物理基礎演習、物理演習、化学演習、化学基礎演習、生物演習、生物基礎演習、地学演習、地学基礎演習、英語総合、スペイン語・フランス語・ドイツ語・中国語上級、情報I演習、等があります。

■ 高等学校教育課程 (改編の予定あり)

単位数	4年	5年		6年											
		文系	理系	文系	理数系Ⅰ	理数系Ⅱ									
1	国語 現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語									
2							国語 言語文化	文学国語	古典探究	古典探究	古典探究				
3												国語 古典探究	古典探究	古典探究	古典探究
4															
5	地理総合	地理探究	文学国語	数学Ⅱ											
6					地理総合	地理探究	文学国語	数学Ⅱ							
7									地理総合	地理探究	文学国語	数学Ⅱ			
8													地理総合	地理探究	文学国語
9	公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習											
10					公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習							
11									公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習			
12													公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習
13	公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習											
14					公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習							
15									公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習			
16													公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習
17	公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習											
18					公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習							
19									公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習			
20													公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習
21	公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習											
22					公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習							
23									公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習			
24													公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習
25	公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習											
26					公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習							
27									公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習			
28													公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習
29	公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習											
30					公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習							
31									公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習			
32													公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習
33	公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習											
34					公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習							
35									公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習	理科 物理演習 または 生物演習			
36													公民 公共	政治経済	物理演習 または 生物演習



数学科  
Mathematics

■ 数学的思考力・汎用力向上を目指す数学的活動の充実

6年間の学習内容を整理・統合してゆとりのあるカリキュラムを実現し、特に中学段階で探究的な活動を取り入れるなど、数学の良さを認識する機会を設けています。中学の学習内容が終了した段階で復習の機会を設け、高校においても既習事項を振り返るスパイラル学習を適宜実施するなど、基礎・基本の確実な定着を図り、発展的な力を伸ばしていきます。このように数学科では、6年間のカリキュラムを通して、数学の良さを認識し、将来にわたって数学を楽しみながら、日常生活に活用できる人材を育成していきます。また、数学ではほとんどの科目で少人数授業を行っているため、自らの課題を設定しやすく、じっくり学習に取り組むことができ、他者と協働しながら能力を高めていくのに適した環境が整っています。意欲のある皆さん、一緒に楽しく数学を学んでいきましょう。



理科  
Science

■ 生徒の知的的好奇心と学習意欲を喚起する指導を行う

理科には物理、化学、生物、地学の4つの科目があります。白鷗では、中学校1年生からこの4つの科目に分けて専門的な授業を行うことにより、生徒がそれぞれの科目の特徴をつかみながら高等学校段階まで系統的に学ぶことができます。6年間、理科を学んでいく中で、生徒が身の回りの現象に対して疑問をもち、仮説を立て、その仮説を実験や観察などを通して検証することで、問題を解決していく力を飛躍的に伸ばすことができます。また、昨年度より都立で3校しかない「東京サイエンスハイスクール」に指定されました。授業外においても、知的的好奇心や学習意欲を喚起するさまざまな理数系イベントをたくさん実施しています。理科に興味のあるみなさん、白鷗で学んでサイエンスの世界に羽ばたいていきましょう！



社会科 Social Studies  
地理歴史科  
Geography and History  
公民科 Civics

■ 探究学習を通じて、「学びに向かう力」と「学びを深める力」を育てる

地理、歴史、公民の各分野において、授業の中で写真・図表・統計・歴史的資料・法令といった様々な資料をもとにペアワークやグループワークといった対話的・協働的な活動を通じた課題解決学習を行い、自らの考えをまとめたり他者の考えを参考にしたりしながら社会的なものの見方や考え方を身につけて深めていきます。中学段階では楽しみながら社会的な題材への興味や関心を高め、高校段階では各科目の理解を横断的に結び付けてより深い探究へとつなげていきます。

また、一人一台端末を用いて Microsoft Teams をはじめとする ICT プラットフォーム上で学習課題の提出や学習資料の共有などを行い、授業・自宅学習・課題提出・学習評価・振り返りなどを円滑に結び付けながら学習を進めていきます。

■ 運動に親しむ資質や能力を育て、体力の向上を図り、健康を保持増進するための実践力を養う

【体育】  
中学校では運動の楽しさや喜びを味わうことができるように多くの種目を実施しています。高等学校では中学校での学習成果を踏まえ、一つの運動・スポーツの特性や魅力に深く触れることができるように生徒が種目を選択し、実施するカリキュラムを設定しています。

【保健】  
社会生活における健康・安全について理解を深め、自らの健康を適切に管理、改善していくための知識と判断力を身につけさせるために、実生活に結びついた内容を取扱い、その中から課題を発見し解決できる力を養うことができる活動を取り入れています。



国語科  
Japanese Language

■ 論理的に「考え」、「表現する」力の育成

わかってほしい……。どうして伝わらないのだろう。わからない……。わかるようになりたい……。生きる「世界」が広がるにしたがってこのような場面が増えていくはず。そして、「言葉」の力の大きさを実感するとともに、相手に伝わるように表現できるようになりたいと思うのではないでしょうか。そのためには、論理的に「考え」「表現する」ことが必要です。そして、土台となる「言葉」の力が必要になります。白鷗高等学校・附属中学校では、日々の授業の中で無理なく語彙力や文法的知識を身につけることができます。その上で、自分とは違う価値観を持つ個性豊かな仲間が集う教室において、相手の考えや思いを想像しながら、自分自身と向き合い、論理的に「考え」、「表現する」力を段階的に育てていきます。



英語科  
English Language

■ グローバルリーダー育成のために英語での「発信力」を伸ばす

白鷗では、少人数展開授業により外国人教員とやり取りする数多くの機会に恵まれています。さらに、英語に関連する学校行事も多く、実践力を伸ばす機会がカリキュラムに設定されています。英語授業内での言語活動をとおして、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や四技能を場面に応じて使いこなす能力を伸ばします。最終的なゴールとして、白鷗独自の英語科目である「HAPIE(Hakuo Academic Program in English)」で、社会課題について英語でプレゼンを行ったり、エッセイを書いたりする取組を行い、英語による高い発信力を身につけます。小学生のみなさんは、ぜひ小学校の英語学習に積極的に取り組んで楽しんでください。白鷗には、みなさんが蓄えたその力をさらに伸ばす環境があります。みなさんを待っています。



音楽科 Music

■ 生徒が主体的に創造して作品を作り上げる力を育成する

音楽の授業では、日本の伝統文化理解教育の他にも合唱、鑑賞、創作など様々な自己表現活動を行います。授業では、生徒一人一人がどのような演奏をしたいかという目標を掲げ、目標達成に向けて生徒同士が教え合う時間や学び合う時間を多く設定しています。



技術・家庭科 Technology and Home Economics

■ 自立を目指した「課題解決力向上」につながる学習の充実

中学「技術・家庭科」では、生活の中にある課題に目を向け「なぜ？」を協働的に考察し共有します。高校「家庭基礎」では中学3年間の既習知識を活かし、日常生活だけでなく、私たちの社会の課題を見出し、解決策を考え、よりよい生活や持続可能な社会の実現に向けて、テーマ学習、ホームプロジェクトに取り組んでいます。



美術科 Art and Design

■ 他者に作品の意図を伝え、幅広い表現に挑戦する姿勢を育む

技法や知識の習得、作品の制作に加え、作品が生まれる過程も重視し、デザインや鑑賞の授業では、他者に意図を伝える学習にも取り組みます。また、多角的な視点を育むため、美術史や日本の伝統工芸にもふれ、幅広い知識を身につけます。



情報科 Information

■ 知識・情報を組み合わせ、問題解決を図る授業

コンピュータが扱う情報だけでなく、言葉やジェスチャー、色や絵なども情報として含まれます。情報科では、情報を効果的に表現する方法や伝達する方法、整理し分析する方法（プログラミング含む）の学習を通して問題解決を図っていきます。



15期卒業生  
渡邊 真衣  
一橋大学  
社会学部

白鷗の魅力は、多彩な挑戦の機会と献身的な先生方の丁寧なサポートにあります。私は高校時代、東京都教育委員会主催の「次世代リーダー育成道場」に参加していました。このプログラムに参加するには面接や小論文などの試験に合格する必要があります。英語での面接や小論文試験に対する不安がありましたが、先生方が熱心に面接練習や小論文の添削を重ねてくださったおかげで、無事合格することができました。プログラム中も先生方の的確なアドバイスに支えられ、安心して活動に取り組めました。加えて、短期留学や第二外国語の授業、論文の執筆など、

多様な挑戦の場が用意されており、自身の成長の良い機会となります。

白鷗は生徒一人ひとりの挑戦を応援し、豊かな経験を積める環境が整っています。ぜひ多くの方に、白鷗で新たな自分との出会いを果たしてほしいです。



15期卒業生  
河村 拓磨  
大分大学  
医学部医学科

白鷗の魅力の一つは、日本を飛び越え様々な国の文化を知り、多くの海外の方と関わるができることだと思います。

白鷗では2年生から希望者は5年生まで第二外国語を学ぶことができます。私は4年間ドイツ語を学習し、多くの語彙を身につけたり文化を学んだりしたことは受験勉強にも繋がりました。特に地理の勉強ではドイツ周辺の文化知識があったことで、新しく学んだ知識と繋がり、学習の理解が捗りました。

また留学生との交流も盛んです。私が5年生の頃にはアメリカからの留学生と一緒に浅草探索をしました。先生たちは一切

聞らず、お互いの文化を共有しながら同じ体験をした事はとても思い出に残り、他の国の方と話す障壁を無くすことにも繋がったと思います。

このような経験を通して、大学では医学を勉強し、将来は日本に来る外国人に言語による障壁無しに医療を提供できる医者になりたいと考えています。白鷗で得た力を生かし、国際力豊かな医師として社会に貢献していこうと思います。

# CAREER GUIDANCE

HAKUO EDUCATION



15期卒業生  
鎌澤 香夏  
東北大学  
理学部生物学科

白鷗の魅力の一つは、5年次に行われる探究学習です。この探究学習では、個々が自由にテーマを定め、1年間研究を行います。既知の事実を学習する他教科とは異なり、これまで学んだことを活かして考察・検証する力を養えるほか、自分の興味はどこにあるのか、というように、自分自身と向き合う機会も得られます。私は興味があった微生物の研究に取り組み、進路を考えるうえで大きな糧となりました。

また、白鷗は生徒の個性を尊重する学校だと思います。

特色ある入試方式があることで、さまざまなバックグラウンドを持つ生徒と知り合うことができます。そうした生徒たちと交流し、お互いに高め合える環境は大きな魅力です。努力する仲間を尊重し応援し合える雰囲気には心強さを感じ、興味がある分野の学習をのびのびと深めることができました。

白鷗での6年間はかけがえのない時間でした。皆さんもぜひ、白鷗で多くの経験を重ねてください。



15期卒業生  
萩野 美麗  
ルーヴェン・カトリック大学  
ベルギー

白鷗はダイバーシティ教育に力を入れており、留学をするチャンスがたくさんある学校です。私自身、高校2年生の時に文部科学省主催の「トビタテ！留学Japan」という奨学金制度を通してドイツへの短期留学を経験することができました。また、白鷗は文武両道な学校であり、課外活動も活発です。私が所属していた吹奏楽部では夏はコンクール、秋は文化祭と管楽コンテスト、春には定期演奏会、と1年を通して発表をする機会がたくさんありました。勉強だけでなく、課外活動にも熱中できる環

境のおかげで充実した学校生活を送ることができました。

白鷗は、「やりたい！」と思ったことがかなえられる学校です。やりたいことに挑戦できる環境が整っており、もし不安なことがあっても先生方がサポートしてくれます。そのおかげで私は短期留学に行くことができ、最終的に海外進学という夢も実現できました。



15期卒業生  
湯澤 淳平  
慶應義塾大学  
総合政策学部

白鷗の強みは特色ある文化活動と魅力的な学習機会にあります。

僕は在学中和太鼓部に所属し、各種大会やお祭りに参加しました。白鷗には日本の伝統文化に関する部活動、日本文化概論での上野・浅草地域の探究活動など、ここにしかない貴重な機会が多くあります。

また国際色が豊かなことも強みの一つです。僕は「次世代リーダー育成道場」で約10ヶ月間カナダに留学しました。留学中も定期的にオンラインで面談していただき、学年を

下げることなく安心して受験に挑むことができました。帰国後は職員室横の自習スペースで毎日のように勉強していました。先生方が気にかけて来てくださるので質問もしやすく、塾に通っていなかった僕でも問題なく勉強できました。白鷗には魅力的な学習機会と環境があり、自分のしたいこと、自分に合った方法で学びを深めることができます。

白鷗が提供してくれる貴重な機会と豊富な知識を最大限活用して、自分の目指す道へ飛び立ってほしいと思います。

## 中学校 学力と社会性のバランスのとれた生徒を育成する

### 学習指導

中学時に学習習慣と基礎力を身につける。

- 朝学習 (8:10 ~)、白鷗タイム (水曜6限後) での確認テストと基礎固めで学習習慣を身につけます。
- 卒業生に質問できる自主学習教室 (卒業生がチューターとなって来校) が放課後開かれています。
- 放課後の補習、夏期講習などが、指名制から希望制まで数多く実施され、授業以外の指導も充実しています。

### キャリア教育

自分が将来働く姿のイメージを持つ。

- 1年 職業講話：職業観を育てるために様々な分野の専門家の講演を聴きます。
- 2年 職場体験：実際に事業所に行き、働くことの意義を学び、勤労観を養います。また、社会のマナーや礼儀なども学びます。
- 3年 進路講話や上級学校訪問：東京大学を訪問し、本校卒業生によるキャンパスツアーや、講義を受ける体験をします。



卒業生チューターによる学習支援



職業講話



職場体験



東京大学訪問

## 高等学校 難関大学、海外大学進学など生徒一人一人の希望に沿った進路実現のための充実した環境

### 学習指導

「辞書は友達、予習は命」  
～毎日の授業を大切にします～



### 授業外のサポート

- 朝学習で中学時代に続き生活・学習習慣を維持します。
- 生徒の志望校に合わせ、対面やオンラインでの個別指導 (進路相談・添削指導など) を行います。
- 4年 (高校1年) では1学期GW前に勉強合宿を実施します。
- 6年 (高校3年) では夏休みのほぼ全期間、延べ約50講座の夏期講習を開講します。
- 「チーム難関」を編成し、難関大学の志望者を組織的に指導していきます。

### 充実の自学自習環境

■ 職員室に近く、質問しやすい自習スペースが約160席あります。



## 主な大学の合格実績

### ■ 国立大学および大学校

	令和7年度【15期生】	令和6年度【14期生】	令和5年度【13期生】
東京大	2 (1)	3 (1)	1
東京科学大 (理工系)	1	1	3 (1)
東京科学大 (医歯系)	1 歯	1	1
一橋大	1	2	2
北海道大	0	2	1
東北大	1	2	2
福島県立医科大	0	0	1
秋田大	3	0	0
筑波大	8	6	4 (1)
千葉大	7 (3)	2	5
お茶の水女子大	3	1	1
東京外語大	2 (1)	2	4
東京学芸大	3	1	1
東京藝術大	1	1	4 (2)
東京農工大	1 (1)	1	1
横浜国立大	0	2	2
名古屋大	1	0	0
京都大	0	0	1
大阪大	0	2	1
大分大	1 医	0	0
東京都立大	3	1	5
合計	52 (10)	51 (5)	54 (4)

※ ( ) 内の数は合格者数のうち、既卒生の数

### ■ 私立大学 早慶上理 (現役生のみ)

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
早稲田大	36	33	20
慶應義塾大	14	19	13
上智大	21	26	16
東京理科大	19	13	27
合計	90	91	76

### ■ 私立大学 GMARCH (現役生のみ)

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
学習院大	16	14	11
明治大	64	49	45
青山学院大	18	21	15
立教大	63	28	24
中央大	22	23	21
法政大	53	41	35
合計	236	176	151

POINT  
より詳しい進路実績を知りたい場合は、  
**このQRコードをクリック⇒**





# CLUB ACTIVITIES

HAKUO AFTER SCHOOL HOURS



運動部	サッカー (中・高)	軟式野球 (中・高)	陸上競技 (中・高)	男子バスケットボール (中・高)
	女子バスケットボール (中・高)	バレーボール (中・高)	剣道 (中・高)	硬式テニス (中・高)
	山岳 (高)	水泳 (中・高)	卓球 (中・高)	ダンス (高)
	演劇 (中・高)	クッキング (高)	茶道 (中・高)	サイエンス (高)
	理科 (中)	百人一首 (中・高)	囲碁・将棋 (中・高)	吹奏楽 (中・高)
長唄三味線 (中・高)	和太鼓 (中・高)	ピアノ (高)	文学研究 (高)	東京さんぽ (高)
写真 (高)	美術 (高)	英語 (高)		
同好会				

令和6年8月より西校舎グラウンド仮設校舎の利用を開始しています。このため、西校舎グラウンドは狭くなりましたが、外部スポーツ施設を利用するなどして、グラウンドで活動する部活動を支援していきます。

部活動webサイト  
QRコード



# SCHOOL LIFE

HAKUO EVERYDAY MOMENTS



## 白鷗生の一日常



8:10 登校。朝学習が始まります。



8:25 朝のSHR(ショート・ホーム・ルーム)が始まります。



みんな集中して勉強しています。「辞書は友達、予習は命」これは白鷗生の中に昔から受け継がれている学習に取り組む姿勢を表す言葉です。

「おはようございます」元気な声が響きます。



12:10 4時間目終了。昼食です。



13:00 午後の授業(5時間目)が始まります。



中学生は給食、高校生はお弁当の人もいれば、購買でパンや惣菜を購入する人もいます。これは、パンを買っているところです。賑やかです。



15:35 7時間目終了。帰りの学級活動、掃除。



16:00 部活が始まります。



主体的に学ぶ

掃除は職員みんなで丁寧に。

17:20 高校で第二外国語(8・9時間目)を選択すると、週に1回、17:20まで授業があります。

外国語の発音は難しい〜!



部活は17:00まで、延長届で18:00までです。

## 制服・生活指導

### 制服・校則

白鷗にも「校則」はありますが、白鷗生の殆どは自律的な学校生活を送っていますので、「校則」を意識することはあまり多くはありません。

制服は、伝統校の名残を感じさせるレトロな雰囲気の特徴です。詰襟の学生服とワイシャツ、ボレロ型上着、そして角襟のブラウスが基本です。リボン、ネクタイは中学生が赤(えんじ)色、高校生が青色です。スカートとスラックスが選べます。夏は、学校指定のポロシャツを着用することも出来ます。



### 学校生活Q & A

- ◎: 携帯電話は持ってきてもいいのですか。
- Ⓐ: 中学生は、「学校では、電源を切ってロッカーにしまう」などの一定のルールに関する同意確認書を提出すれば持参できます。高校生は、同意書がなくても持ち込むことが出来ますが、校内での使用には制限があります。
- ◎: 文化祭や体育祭などがありますか。
- Ⓐ: はい、あります。6月に体育祭、9月に文化祭、2月に合唱コンクールがあります。体育祭では、伝統的なカドリールという舞踊や演舞の披露などもあり、盛り上がります。

## INFORMATION

日程は4月1日時点のものです。延期や中止の場合もあります。また、事前申込みが必要になりますので、本校Webサイトにて最新の情報をご確認ください。なお、必ず上履きを持参し、自動車でのご来校をご遠慮ください。

### ■ 学校公開

4月26日(土)    5月31日(土)    7月12日(土)  
9月20日(土)    11月15日(土)    12月13日(土)

### ■ 学校見学会    ■ 学校説明会

6月14日(土)    10月11日(土)    11月 1日(土)

### ■ 出願方法説明会(予定)    ■ 白鷗祭(文化祭)

11月22日(土)    9月13日(土)    9月14日(日)

### ■ 夏季体験授業

詳細は決定次第、本校HPでご案内いたします。

### ■ 都立中高一貫教育校合同説明会、その他の説明会

詳細は本校HP、東京都教育委員会のHPなどでご確認ください。



本校webサイト  
QRコード

## ACCESS



### 東京都立白鷗高等学校(西校舎)

新御徒町駅(大江戸線・つくばEX) A3・A4出口より徒歩5分  
稲荷町駅(銀座線) 2出口より 徒歩6分  
御徒町駅(JR線)より 徒歩10分  
上野駅(JR線・東京メトロ・京成線)より徒歩15分

〒111-0041 東京都台東区元浅草 1-6-22  
電話 03-3843-5678 FAX 03-3841-6925  
URL <https://www.metro.ed.jp/hakuo-h/>

### 東京都立白鷗高等学校附属中学校(東校舎)

(令和6年9月より改築のため、西仮設校舎に移転)

新御徒町駅(大江戸線・つくばEX) A3・A4出口より徒歩7分  
田原町駅(銀座線) 1出口より徒歩7分  
三筋二丁目停留所(都バス)より徒歩3分

〒111-0041 東京都台東区元浅草 3-12-12  
電話 03-5830-1731 FAX 03-3843-5761  
URL <https://www.metro.ed.jp/hakuo-h/>